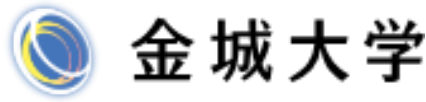


News Release



令和6年10月22日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学×野々市市×金城大学で地域の医療福祉ニーズを見える化 野々市市の健康関連データを活用した共同研究を開始

金沢大学医薬保健研究域薬学系臨床薬学研究室を中心とし、経済学や理工学など多分野研究者が参加する金沢大学の研究グループは、野々市市、金城大学の3者間で、野々市市の保有する地域の健康関連データを基に、**野々市市民の健康増進や、健康で暮らせるまちづくりに寄与**する基礎データを得ることを目的として共同研究契約を締結しました。

同研究室は、令和4年度より野々市市と共同で「**くすりと健康プロジェクト**」を展開しています。本プロジェクトは、市内での「おくすりサロン」などの地域活動や研究活動を通して、医薬品の適正使用を推進することにより地域住民の健康をサポートし、健康なまちづくりに寄与することを目的としています。このたび、本プロジェクトの一環として、地域経済学を専門とする金城大学総合経済学部と共に、野々市市が保有する健康関連データを活用した共同研究を行うこととなりました。本研究では、国民健康保険データベースや後期高齢者医療データベースを活用し、**野々市市の医療福祉ニーズの見える化を推進します。**

さらに、この研究成果を基にして、野々市市の地域特性に合わせた医療や介護事業の展開を行うことで、**ウェルビーイング（※）なまちづくりに寄与**します。

※ ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること

【本件に関するお問い合わせ先】

金沢大学医薬保健研究域薬学系臨床薬学研究室

石田 奈津子

TEL：076—265—2831

E-mail：naishida@p.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

金沢大学融合系事務部総務課企画総務係

山崎 千晴

TEL：076—264—5920

E-mail：yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp